

長坂

希望の朝の陽が昇る

平戸市立生月中学校
学校だより 第 5号
(令和2年 6月)
文責 堀江 泰賢

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏めかし』

先週から6月になりました。 ～学校での教育活動も本格化～

季節の移り変わりは早いもので、入梅の候となりました。今朝は、昨日までの良い天気からは信じられないくらいの大雨で、ずぶ濡れになって登校する生徒が多くいました。風邪をひかないか心配です。

さて、新型コロナウイルス感染症対策で様々な制限を受けながらも、中学校の教育活動も本格化しております。先週3日(水)には高校説明会が実施され、明日は第1学年の体験学習が予定されています。来週17日からは、1年生にとっては中学生になって初めての期末テストも実施されます。また、延期されておりました市中総体「陸上大会」は7月2日(木)に、「球技・武道大会」は7月5日(日)に実施されることが決まりました。

すべての生徒が、それぞれの目標に向かって、全力で取り組んでくれることを願っています。



生月中学 見よここに ～PTA 有志・子ども達による奉仕作業～

去る6月4日(木)に、PTA 有志による奉仕作業が行なわれました。急な呼びかけにもかかわらず、15名ほどの方々に集まっていただき、運動場やツツジの植栽がある斜面の除草作業が行われ、短時間のうちにとってもきれいになりました。また、翌日には、刈り取った草などの後片付けを、子ども達や職員で行いました。

生月中学校に関わる人々の力で環境整備を行うことができ、まさに「生月中学 見よここに」の思いを強くしました。さらに、今週初めには、市の作業員さんのツツジの剪定作業もあり、校舎周辺が見違えるような環境になりました。

ご協力いただいた方々、本当にありがとうございました。また、今回、ご都合がつかなかった方々、体育大会前(9月初旬)に今年度のPTA 奉仕作業が計画されておりますので、その節は、よろしくお願いいたします。



花から学ぶことは いいことばかり ～学級園に花苗が植えられました～

環境委員会の活動の一環として、学級園に花苗が植えられました。本来の学級園は、校舎と運動場の間にありますが、担当者の「登下校の時などに生徒が目にする場所に」との思いから、正面玄関近くに、新しく学級園が作られました。担当の先生などが作成した「名札」も立てられ、素敵な学級園が完成しました。



『花を見ていると 素直になれる 花を見ていると 謙虚になれる 花から学ぶことは いいことばかり』